

- 問1 気孔の周囲に存在し、膨らんだりしぼんだりすることで気孔の開き具合を調整する三日月形の細胞を何という？
- 問2 植物体内の余分な水が、気孔から水蒸気となって空気中へ放出される現象を何という？
- 問3 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
- 問4 小腸の内壁に存在し、表面積を広げて効率よく栄養分を取り込むためのひだや突起を何という？
- 問5 小腸で吸収された脂肪が、毛細血管ではなく取り込まれる管のことを何という？
- 問6 植物が光合成を行うことで、最初の養分として葉の中に作り出される多糖類を何という？
- 問7 脳を経由せず、せき髄からの指令のみによって無意識に行われる素早い体の反応を何という？
- 問8 脳とせきずいからなり、感覚神経から送られた情報を処理して命令を出す神経系を何という？
- 問9 唾液の中に含まれる消化酵素の働きによって、デンプンが分解された後に作られる糖を何という？
- 問10 ベネジクト液を用いて加熱した際、反応が起こることで存在を確認できる糖の一種を何という？
- 問11 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？
- 問12 神経中枢からの命令を筋肉に伝え、体に反応を引き起こす神経を何という？
- 問13 哺乳類の肺の内部に無数に存在し、血液との間で酸素や二酸化炭素の受け渡しを行うための表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？
- 問14 外部からの刺激を電気信号として受け取り、司令塔へ送る役割を担う神経経路を何という？
- 問15 脂肪が消化される際に分解されてできる、吸収可能な状態の物質のうちの一つを何という？
- 問16 外界からの刺激を受け取る役割を持つ、目や耳のような器官を総称して何という？
- 問17 炭水化物が消化の過程で分解され、小腸から吸収されやすい状態になった物質を何という？
- 問18 植物の葉緑体の中に含まれ、光のエネルギーを吸収して光合成を助ける緑色の色素を何という？
- 問19 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？